研究番号：看 2602　.

アレンスパイナルシステムを使用する脊椎後方手術を行う患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に対するご協力のお願い）

獨協医科大学埼玉医療センターでは、**アレスパイナスシステムを使用する脊椎後方手術を行った方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたします。**本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

アレンスパイナルシステムでの腹臥位手術における体圧測定値の変化

―仰臥位から腹臥位への体位変換直後の体圧と除圧を目的としたプッシュアップ直後の体圧に焦点をあてて―

【研究の目的】

アレンスパイナルシステムを使用する脊椎後方手術患者の手術看護記録を用いて、仰臥位から腹臥位への体位変換直後の体圧値と除圧を目的としたプッシュアップ直後の体圧値の変化を明らかにする。

【対象となる方】

2026 年 5 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日の間にアレンスパイナルシステムを使用した脊椎手術を行った患者さん

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理いたします。

カルテ情報：患者登録番号、身長、体重、BMI、仰臥位から腹臥位への体位変換直後と除圧を目的としたプッシュアップ直後の体圧値

【研究期間と参加予定人数】

この研究は、当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日 2026 年 10 月 8 日から 2028 年 3 月 31 日まで研究期間とし、23 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表日から 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は、院内定例看護研究発表会や院外看護系の学会もしくは研究会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター　看護部　手術室　看護師長　齋藤恭子（さいとうきょうこ）

メールアドレス：ksaitou@dokkyomed.ac.jp

【問い合わせ先】

〒343-8555

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター　看護部　手術室

研究担当者：石井直人（いしいなおと）

メールアドレス：isiinaot@dokkyomed.ac.jp

連絡可能時間：月曜日～金曜日　8 時～16 時　休診日は除く

上記のメールアドレスを用いて対応いたします。

以上

2026 年 9 月 7 日作成